2024(R6)年度　プロジェクト演習

パブコメを書こう！1/3

文責：石室屋,上原

～パブコメとは？～

パブコメについて
調べて発表しました

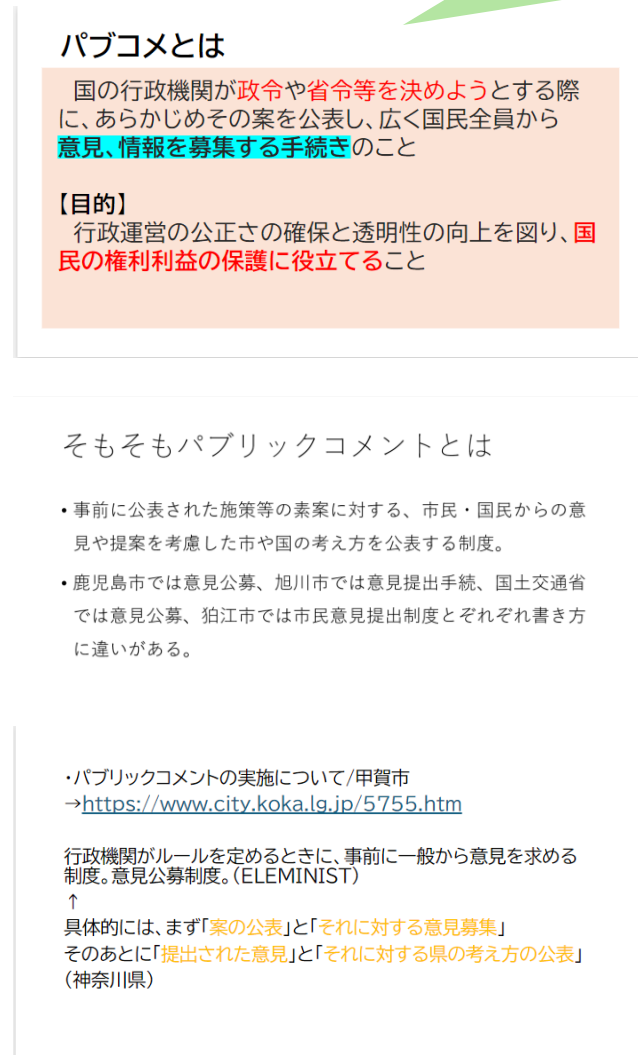
パブリックコメント(通称：パブコメ)...事前に公表された施策等の素案に対する、市民・国民からの意見や提案を考慮した市や国の考え方を公表する制度のこと。意見公募制度。

目的：行政運営の公正さの確保と透明性の向上を図り、国民の権利利益の保護に役立てること。

e-Govパブリック・コメント
（デジタル庁運営のWebサイト）

具体的には、まず「**案の公表**」と「**それに対する意見募集**」を行う。その後、「**提出された意見**」と「**それに対する県の考え方の公表**」を行う。

（神奈川県）



参考ページ

鹿児島市ホームページ

【市民局市民文化部市民協働課】

https://www.city.kagoshima.lg.jp/shimin/shiminbunka/shiminkyodo/machizukuri/kocho/sankaku/index.html

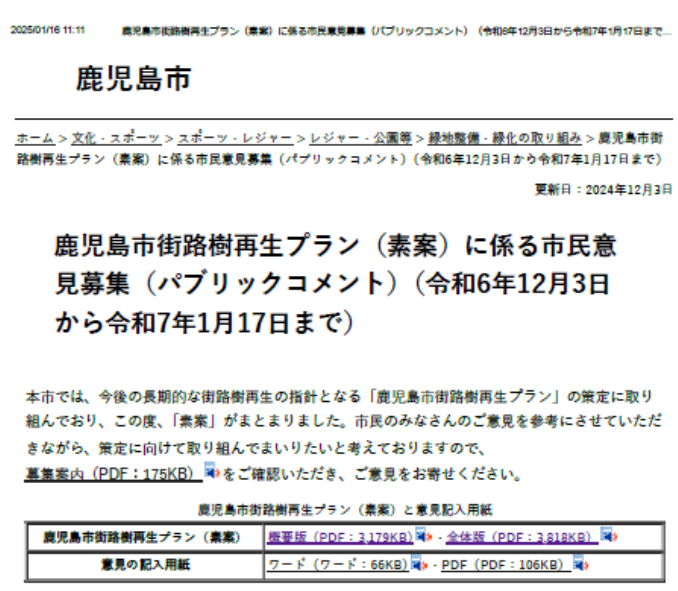
～鹿児島市街路樹再生プラン～

私たちが今回
取り組んだ施策です

鹿児島市では、令和４年３月に「第二次鹿児島市まちと緑のハーモニー計画」を策定し、都市内の緑地の保全や緑化推進に取り組んでいる。しかし、多くの街路樹が植栽から40年以上が経過し、大木化や老木化による以下の問題が顕著化している。

1，落葉の処理負担の増加
2，街路樹の根による舗装の隆起や汚水管への侵入
3，倒木や枝折れによる事故リスクの増大

全国的にも同様の問題が発生しており、街路樹の安全性確保が求められてる。これを受け、「街路樹等の再生、質の転換」を重要施策として掲げている。この方針に基づき鹿児島市では、**街路樹再生の長期的指針**となる**「鹿児島市街路樹再生プラン」を策定**することとなった。本プランは**安全性と環境の持続可能性を両立させる**具体的な取り組みを進めるための基本計画として位置付けられている。


2025/01/16 11:11　鹿児島市街路樹再生プラン（素案）に係る市民意見募集（パブリックコメント）（令和6年12月3日から令和7年1月17日まで...

鹿児島市

ホーム > 文化・スポーツ > スポーツ・レジャー > レジャー・公園等 > 緑地整備・緑化の取り組み > 鹿児島市街路樹再生プラン（素案）に係る市民意見募集（パブリックコメント）（令和6年12月3日から令和7年1月17日まで）

更新日：2024年12月3日

鹿児島市街路樹再生プラン（素案）に係る市民意見募集（パブリックコメント）（令和6年12月3日から令和7年1月17日まで）

本市では、今後の長期的な街路樹再生の指針となる「鹿児島市街路樹再生プラン」の策定に取り組んでおり、この度、「素案」がまとまりました。市民のみなさんのご意見を参考にさせていただきながら、策定に向けて取り組んでまいりたいと考えておりますので、
募集案内（PDF：175KB）をご確認いただき、ご意見をお寄せください。

鹿児島市街路樹再生プラン（素案）と意見記入用紙

鹿児島市街路樹再生プラン（素案）	概要版（PDF：3,179KB）・全体版（PDF：3,818KB）
意見の記入用紙	ワード（ワード：66KB）・PDF（PDF：106KB）

意見の募集期間

令和6年12月3日火曜日から令和7年1月17日金曜日まで（当日消印有効）

鹿児島市ホームページ
【建設局建設管理部公園緑化課】
https://www.city.kagoshima.lg.jp/kensetu/kensetukanri/kouenryokuka/gairojyusaiseiplan/gairojyusaiseipuransoan.html
2025/1/16最終参照

鹿児島女子短期大学　教養学科　園田ゼミ

2024(R6)年度　プロジェクト演習

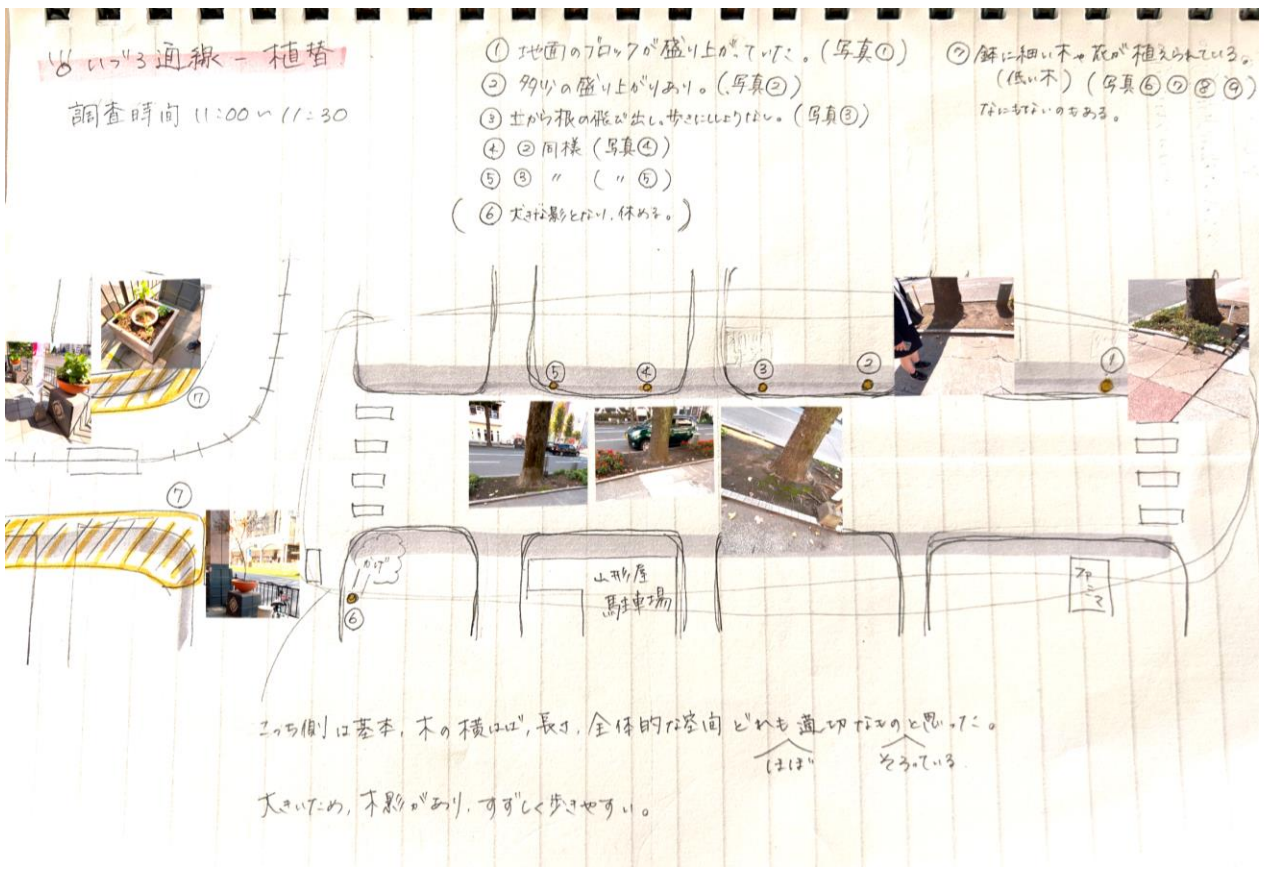
パブコメを書こう！2/3

～調査編～

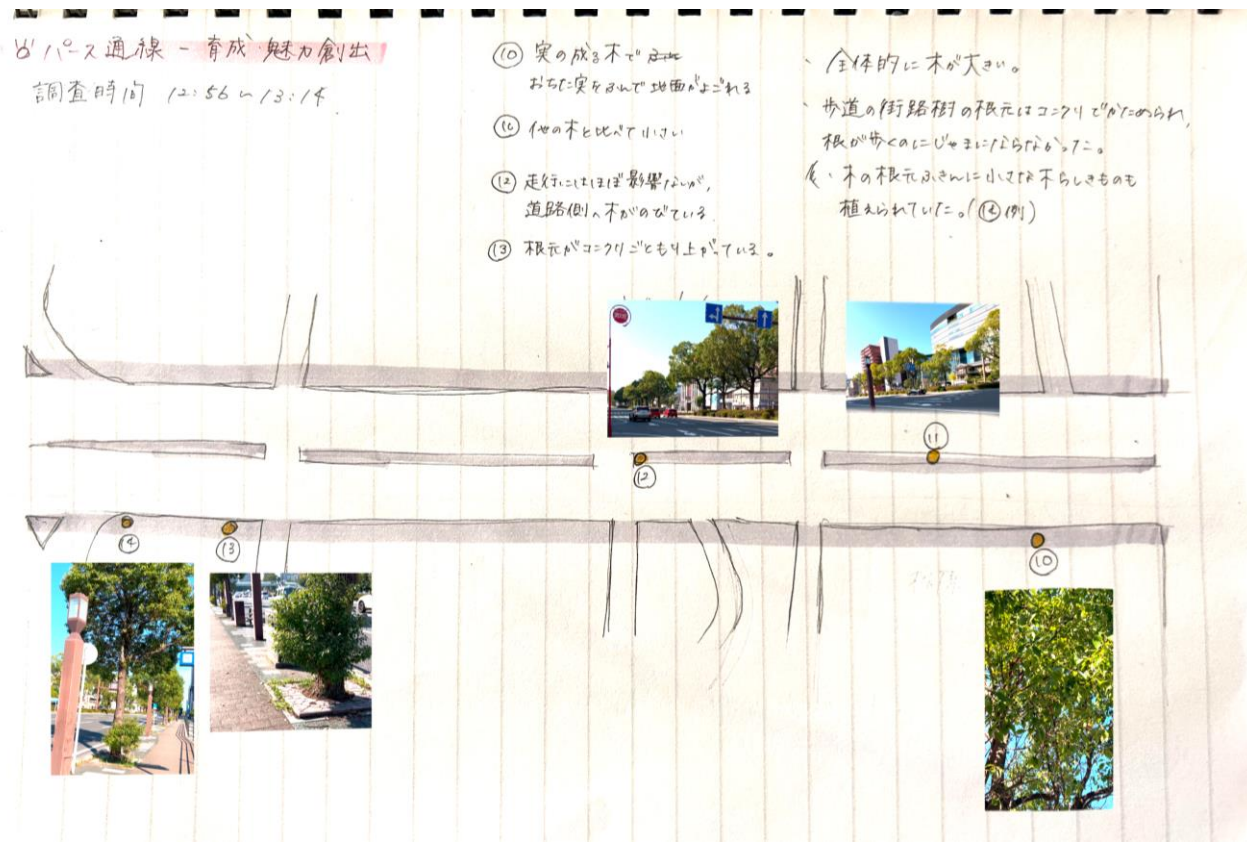
文責：大田

実際にかじょたん近くの「植替」「育成・魅力創出」
「適正配置」「撤去」の候補路線を歩きました

1、いづろ通

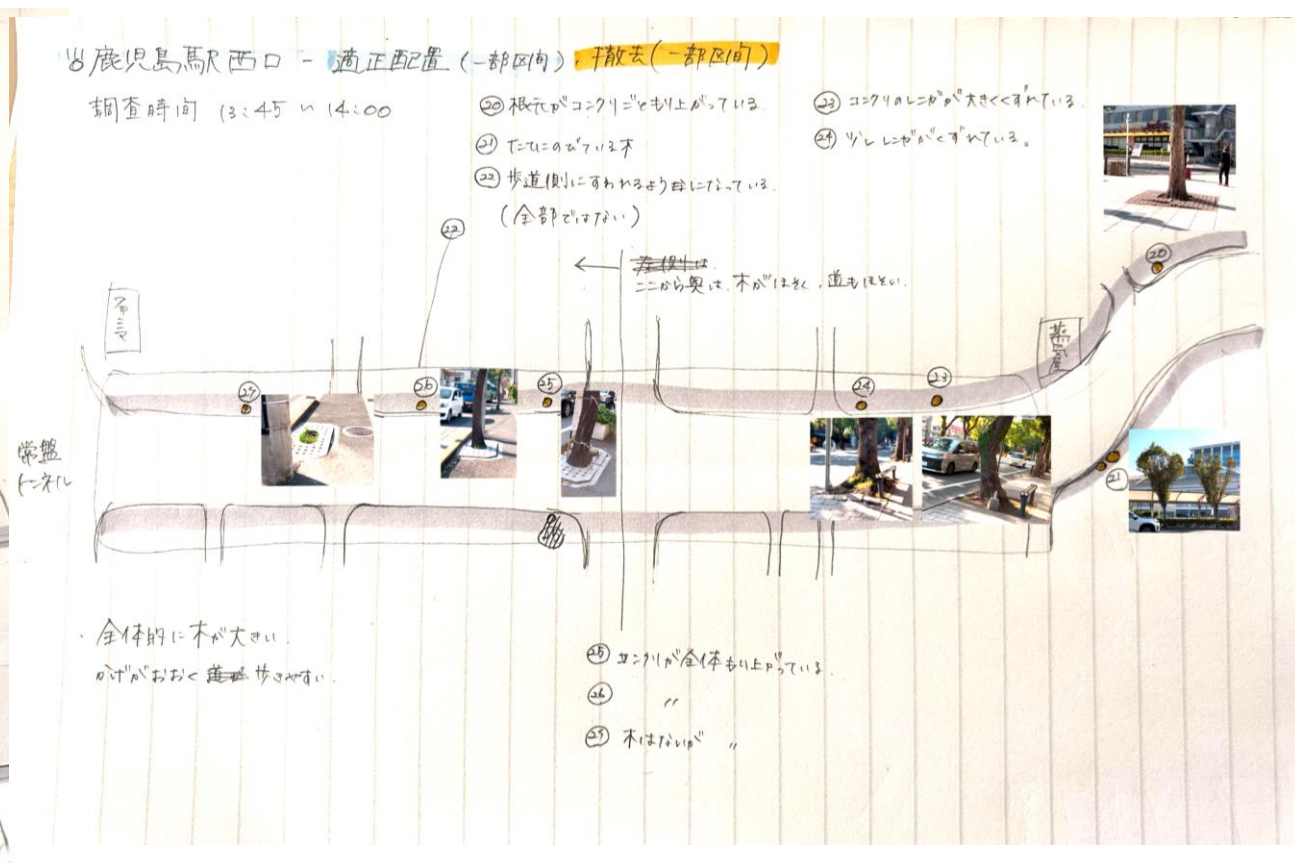


2、パース通



3、ナポリ通

4、鹿児島中央駅西口



2024(R6)年度　プロジェクト演習

パブコメを書こう！3/3

～提出編～

文責 ：石室屋 ,上原 ,大田

実際に鹿児島市に
提出しました

▼提出したパブリックコメント例

「街路樹再生に向けた整備方針」について	【上原】・素案P.24で整備方針1の育成・魅力創出のみに分類されている「ナポリ通線」は実際に歩いて見た見解として、一部区間だけでも適正配置や保全にも分類した方が良いと思う。ナポリ通線の歩道は根の持ち上げがあり、そこに躓いて転んだり、自転車で通る際転倒しそうになったりしている所を見たことがあるため、育成・魅力創出以外にも分類した方が良いように感じた。 【大田】・素案p.27にある、植替を行う際の樹種の例に挙げられているヤマモモは取り除いた方がよいのではないでしょうか。ヤマモモは実が落ちて地面が汚くなってしまうため、基本理念・基本方針にある「安全で美しい街路樹の空間を保つ」ことに向いていない樹種だと思います。 【石室屋】・素案p.27の「整備方針1.育成・魅力創出」の「都市の骨格路線一覧表」の中にナポリ通が含まれているが、歩道を実際に歩きながら調査したところ、木の根による舗装の持ち上げ箇所があったり、道幅がもともと狭いところに狭い間隔で植栽されていて歩くのに不便と感じることが多かった。そのためナポリ通は「適正配置」または「植替」に分類するべきではないか。もしくは「育成・魅力創出」だけでなく「適正配置」や「植替」も取り入れるなど、ほかの整備方針と合わせてみると良いのではないか。
「整備方針に基づく経費削減効果」について	【上原】・素案p.43の経費削減効果の試算結果の根拠となる具体的な計算方法が分からないので、どのように算出されたのかを記載した方が良いと思う。
その他、ご意見	【上原】・図や写真を多用していたためイメージしやすく分かりやすかった。

～終わりに～

【石室屋】今回パブコメを書いてみて、初めて自分の住んでいる地域が抱えている**施策**などについて知ることができました。普段の生活で気にしていなかったことに対して自分たちで調査し、実情を自分の目で見ることができて、街に関する興味や知識が増えたように感じました。今回は街路樹でしたが、ほかの政策についても自分で考え、調べてみたいと思いました。

【上原】実際にパブコメを書いてみて、自分の意見が影響を与える可能性があると考えると、慎重に言葉を選んで表現しなければならず、自分が感じたことを論理的に整理し、相手に伝わりやすい内容を書くことが難しかったです。また、関連する背景や情報を十分に調べる必要があり、思った以上に準備が大変でした。

【大田】普段意識せずに見ている街路樹を、プロジェクト演習で細かい箇所まで見たことで、いつもの道にどのような問題があるのか考える良いきっかけになりました。また、自分の意見を市へ直接伝えられる機会にもなって良かったです。